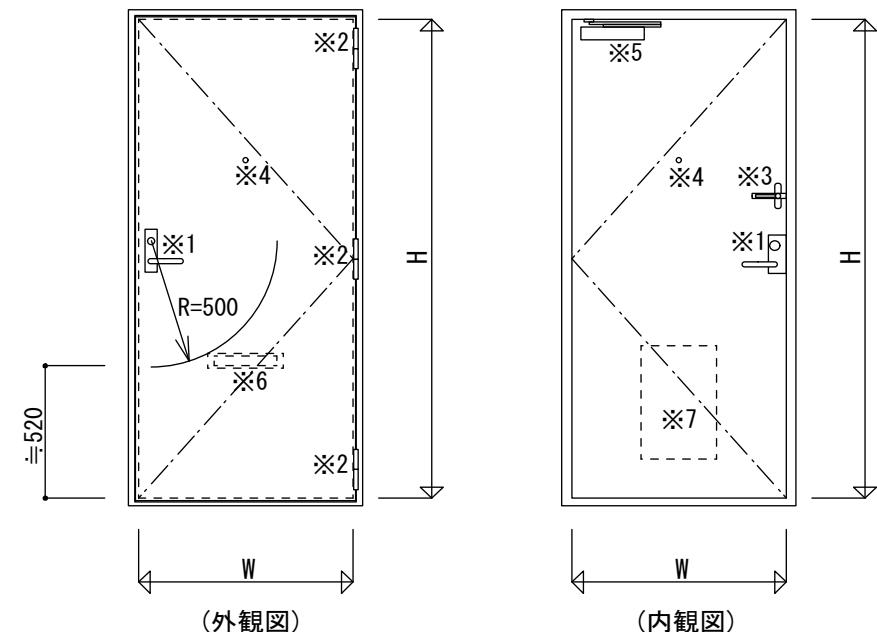


建 具 設 計 図

凡例

- ※1: レバーハンドル (H=950)
錠前
- ※2: 丁番類
- ※3: ドアガード
- ※4: ドアアイ (H=1,350)
- ※5: ドア・クローザ
(※6: 投入口 (H=520))
(※7: 受け箱)



姿図 1:30

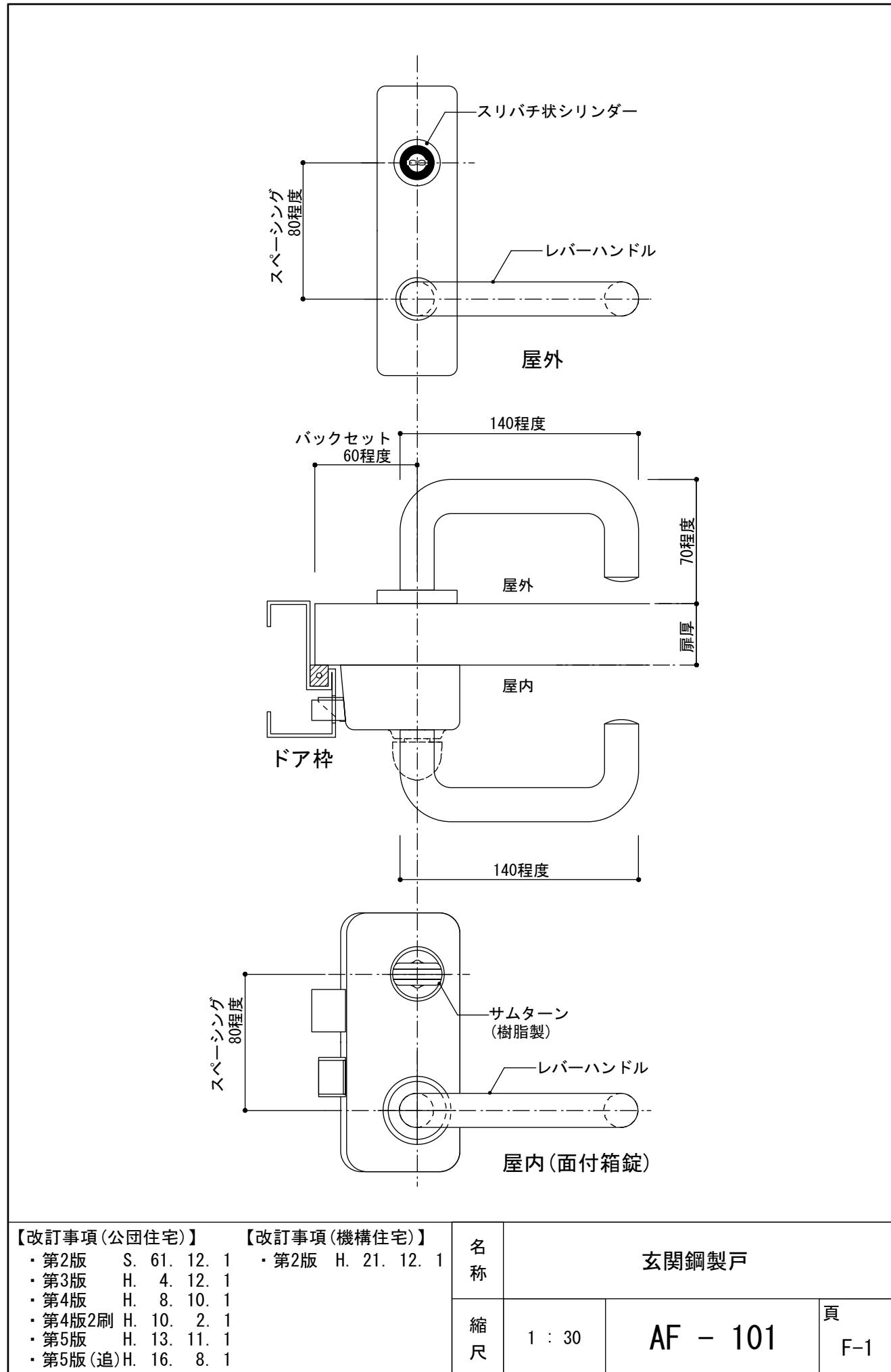
記号	850×1.900 850×2.000
型式	玄関両面フラッシュ戸片開きドア(気密枠)
見込	枠見込 80
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
ガラス	_____
仕上	建物設計図による
金物	レバーハンドル、サムターン付シリンダ一面付箱錠〔防犯建物部品〕、丁番類、ドアガード、ドアアイ、ドア・クローザ、(投入口)、(受け箱)
備考	_____

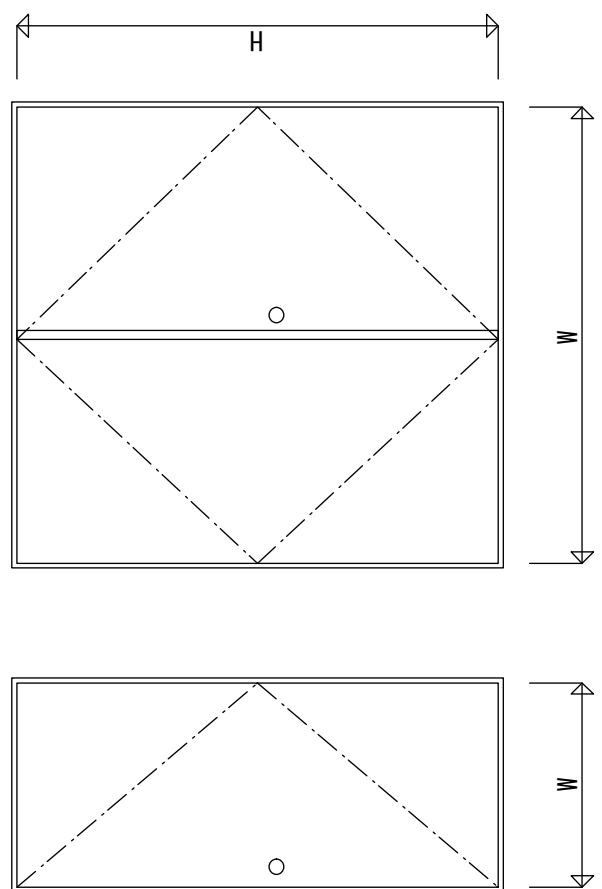
【仕様】

・錠前は、すりばち型リバーシブル錠とする。

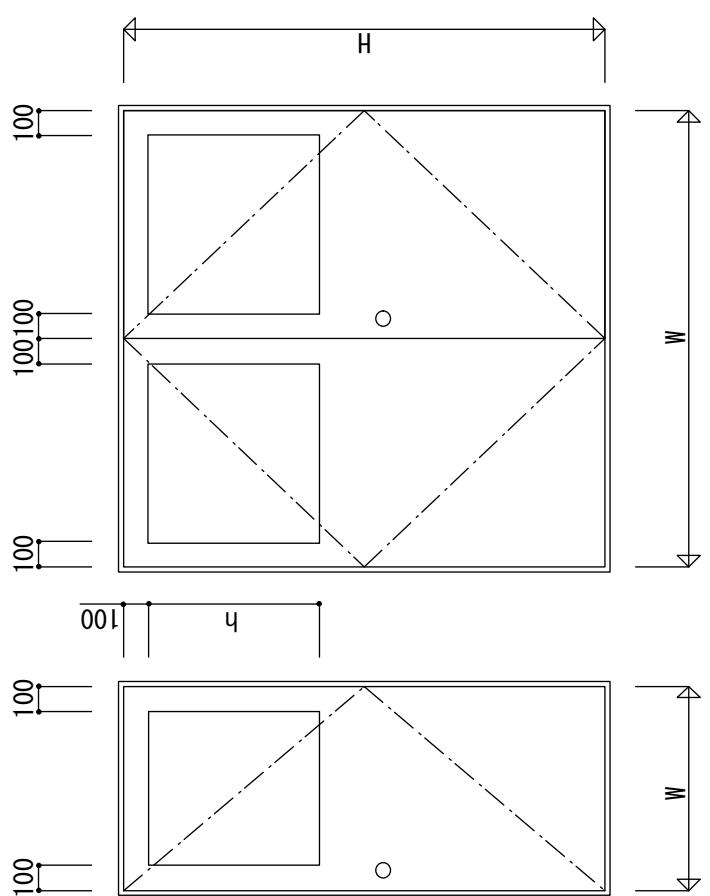
【附記事項】

- ・W, Hは建物設計図による。
- ・床付戸当りの有無は建物設計図による。
- ・投入口、受け箱を取付ける場合は建物設計図による。





姿図 1:30



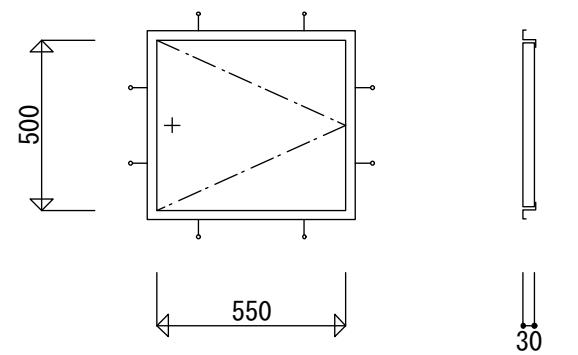
姿図 1:30

記号	SD
型式	鋼製戸(額付)
見込	特記なき場合枠見込80、戸厚36とする。
材質	建物設計図による。
ガラス	-----
仕上	SOP
金物	握手付シリンドラ錠 SUS304 1ヶ ピポットヒンジ SUS304 1組(2組) フランス落し SUS304(1組) ドア・クローザ(1ヶ)
備考	両開き扉を防火区画に使用する場合は 順位調整器付とする。
【改訂事項(公団住宅)】	
・第2版 S. 61. 12. 1 第2版3刷 H. 31. 4. 1 鋼製戸	
・第3版 H. 4. 12. 1	
・第4版 H. 8. 10. 1	
・第4版2刷 H. 10. 2. 1	
・第5版 H. 13. 11. 1	
【附記事項】	
・W.H.h、ガラス小窓の有無、大きさ、ドア・クローザの有無、種別、ストッパーの有無は建物設計図による。	
・下枠をステンレス製にする場合は特記による。	
縮尺	1 : 30
頁	F-2

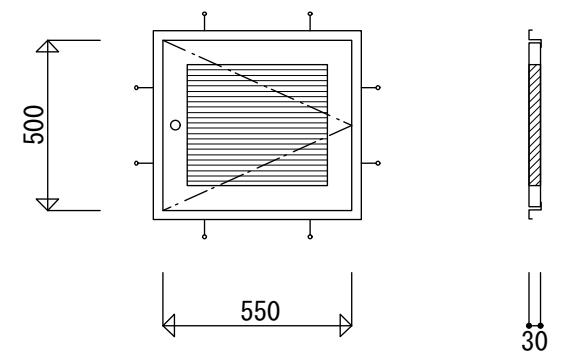
【仕様】
 ・機械室等に使用する場合は防音わくとする。
 ・下枠をステンレス製にする場合は特記による。

【改訂事項(機構住宅)】
 ・W.H.h、ガラス小窓の有無、大きさ、ドア・クローザの有無、種別、ストッパーの有無は建物設計図による。

【附記事項】



姿図 1:20



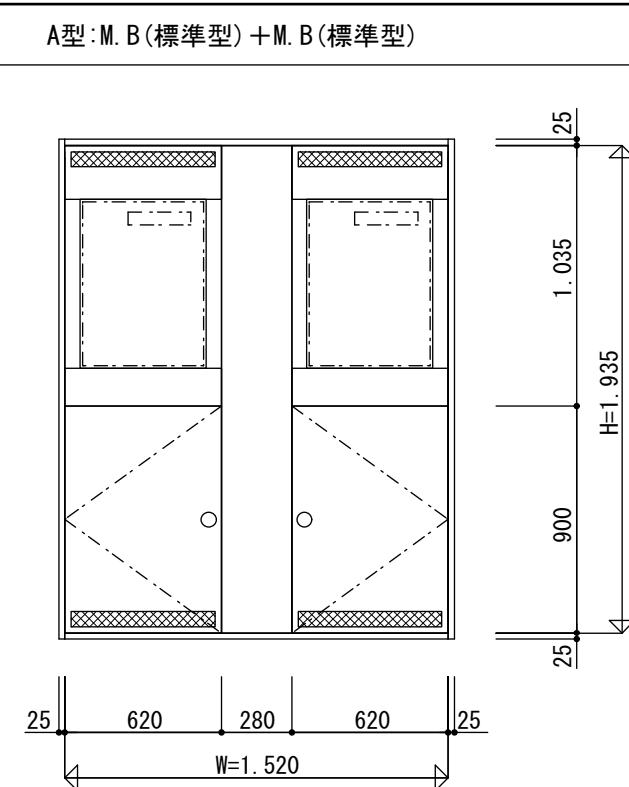
姿図 1:20

記号		
型式	ステンレス製点検口	ステンレス製点検口(ガラリ付)
見込	枠見込:30	枠見込:30
材質	枠、扉: R-1.2 (SUS304)	枠、扉: R-1.2 (SUS304)
ガラス	_____	_____
仕上	ヘアーライン	ヘアーライン
金物	ステンレス丁番(75)2ヶ	ステンレス丁番(75)2ヶ
備考	アンカー 印は溶接式	アンカー 印は溶接式、ステンレス防虫網付 SUS304#21-10メッシュ
【仕様】	<ul style="list-style-type: none"> 丁番は枠側に溶接の上建具にステンレスビス止めとする。 鍵は錠1ヶにつき3本を原則とする。 はT型取手(亜鉛ダイキャスト)付差引式打掛金物。 	
	<ul style="list-style-type: none"> は差引式取外しハンドル錠(亜鉛ダイキャスト) は にシリンド一面付本締錠付とし、シリンドー性能はピンタンブラーまたはディスクタンブラー5本以上とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 特定防火設備としての性能を要求される場合には扉の材質をR-1.6とする。

【附記事項】

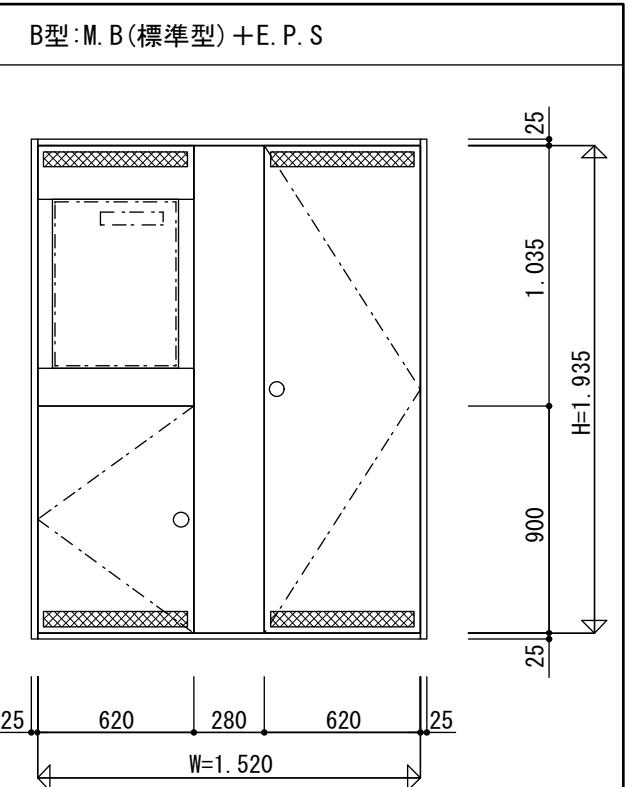
改訂事項(公団住宅)	改訂事項(機構住宅)	名称	ステンレス製点検口扉	
・第2版 S. 61. 12. 1	・第2版 H. 21. 12. 1			
・第4版 H. 8. 10. 1				
・第5版 H. 13. 11. 1				
		縮尺	1 : 20	AF - 103 頁 F-3

A型:M.B(標準型)+M.B(標準型)



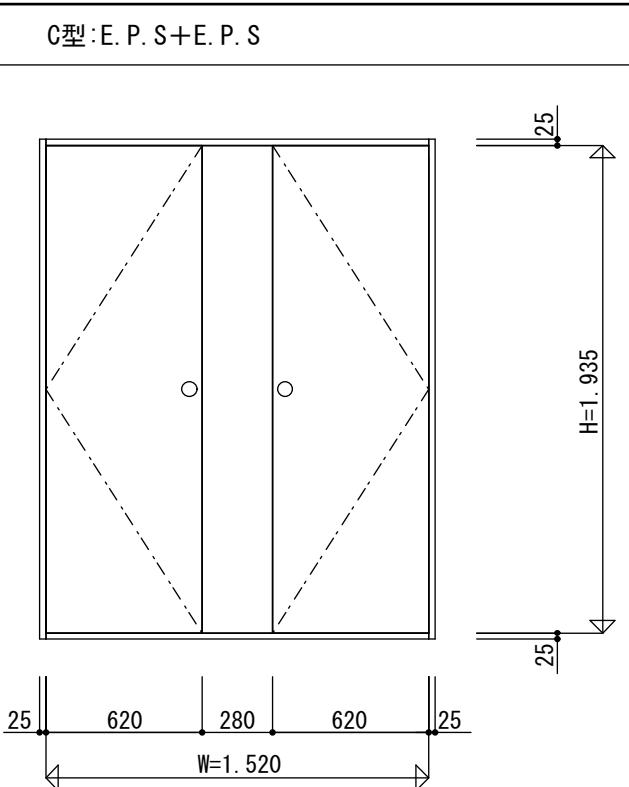
姿図 1:30

B型:M.B(標準型)+E.P.S



姿図 1:30

C型:E.P.S+E.P.S



姿図 1:30

記号	
型式	パイプシャフト用扉
見込	—
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
金物	—
仕上	建物設計図による
換気口	メーカー仕様による
備考	換気口の面積は建物設計図による

【仕様】
 ・材質:鋼製又はアルミ製とし建物設計図による。
 ・金物:戸当りの有無は建物設計図による。

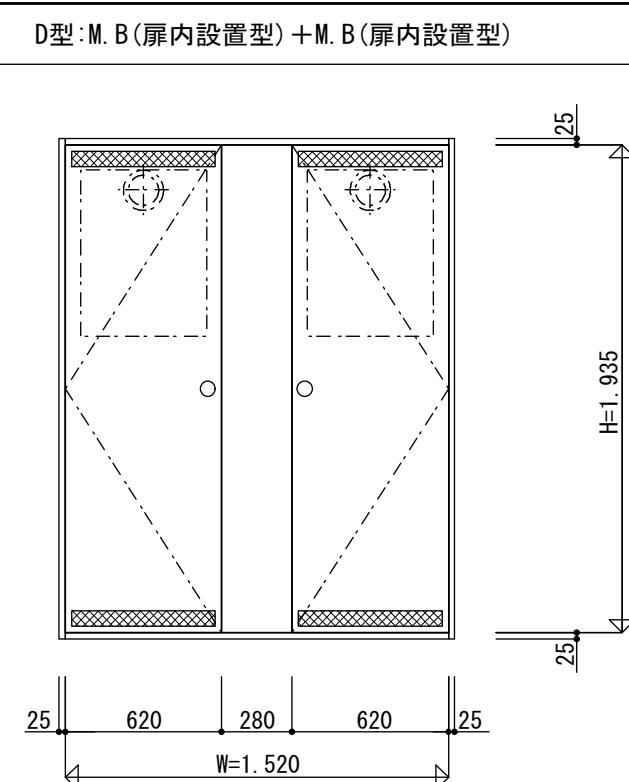
【附記事項】
 ・パイプシャフトの同一区画内に電気とガス管を混在させる場合にはPS扉の上下に500・以上かつPS扉見附面積の5%以上の換気口をとること等、換気口の大きさを別に規定している自治体もあるので、詳細は確認すること。

記号	
型式	パイプシャフト用扉
見込	—
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
金物	—
仕上	建物設計図による
換気口	メーカー仕様による
備考	換気口の面積は建物設計図による

【改訂事項(公団住宅)】
 ・第2版 H. 21. 12. 1

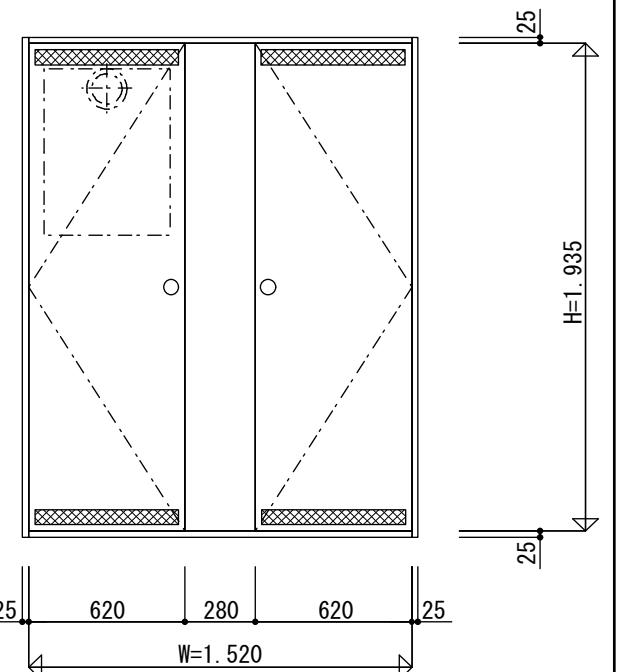
名 称	パイプシャフト用扉ー1 (柱型付ー1)		
	縮 尺	1 : 30	頁 F-4
改訂事項(機構住宅)	AF - 104		

D型:M.B(扉内設置型)+M.B(扉内設置型)



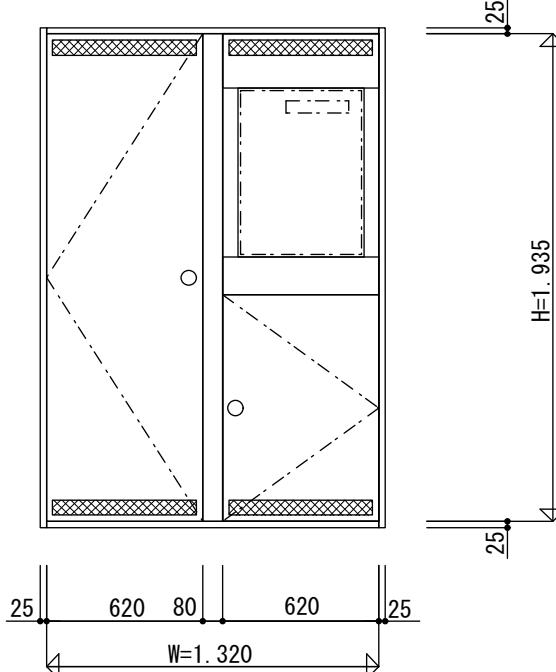
姿図 1:30

E型:M.B(扉内設置型)+E.P.S



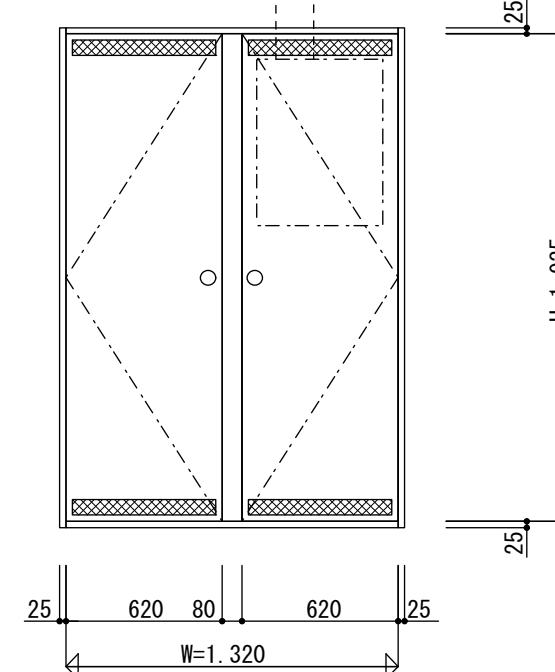
姿図 1:30

F型:E.P.S+M.B(標準型)



姿図 1:30

G型:E.P.S+M.B(F.F型)



姿図 1:30

記号	
型式	パイプシャフト用扉
見込	
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
金物	
仕上	建物設計図による
換気口	メーカー仕様による。
備考	換気口の面積は建物設計図による

【仕様】

- ・材質:鋼製又はアルミ製とし建物設計図による。
- ・金物:戸当りの有無は建物設計図による。

【附記事項】

- ・パイプシャフトの同一区画内に電気とガス管を混在させる場合にはPS扉の上下に500・以上かつPS扉見附面積の5%以上の換気口をとること等、換気口の大きさを別に規定している自治体もあるので、詳細は確認すること。

【改訂事項(公団住宅)】 【改訂事項(機構住宅)】

名称
パイプシャフト用扉-2
(柱型付-2)

縮尺
1 : 30
AF - 105
頁
F-5

記号	
型式	パイプシャフト用扉
見込	
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
金物	
仕上	建物設計図による
換気口	メーカー仕様による。
備考	換気口の面積は建物設計図による

【仕様】

- ・材質:鋼製又はアルミ製とし建物設計図による。
- ・金物:戸当りの有無は建物設計図による。

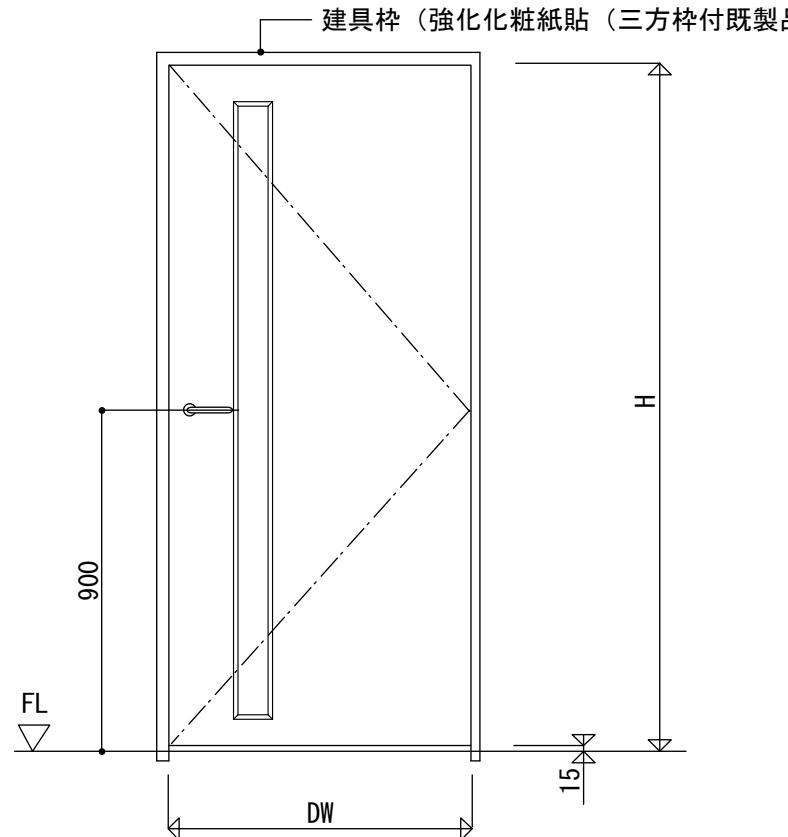
【附記事項】

- ・パイプシャフトの同一区画内に電気とガス管を混在させる場合にはPS扉の上下に500・以上かつPS扉見附面積の5%以上の換気口をとること等、換気口の大きさを別に規定している自治体もあるので、詳細は確認すること。

【改訂事項(公団住宅)】 【改訂事項(機構住宅)】

・第2版 H. 21. 12. 1

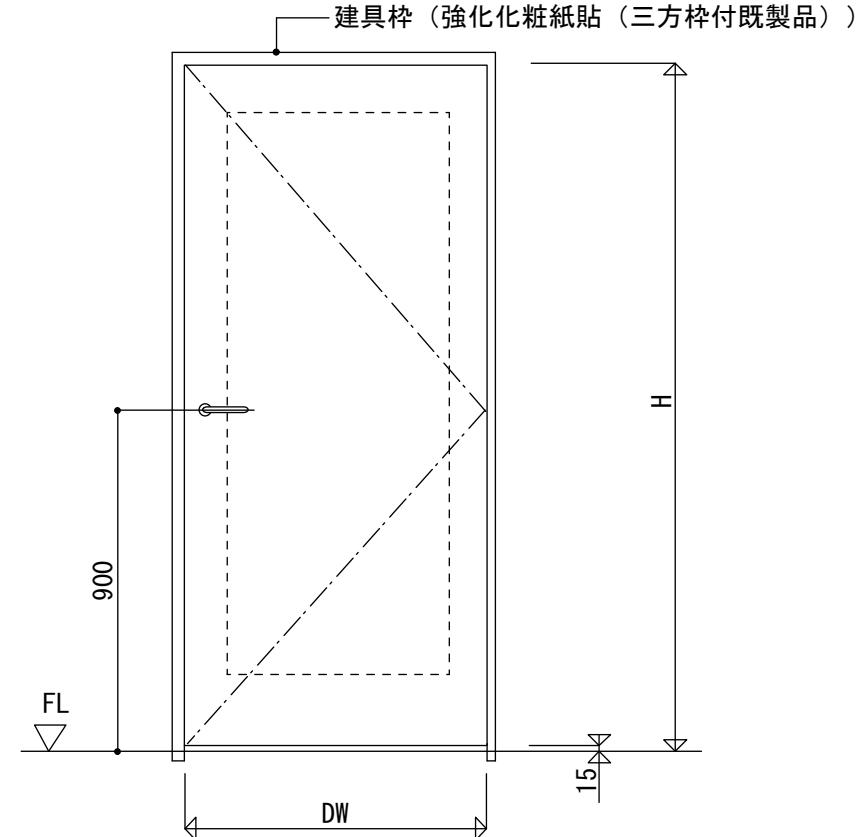
名称 パイプシャフト用扉-3 (アルコーブ型)
縮尺 1 : 30 AF - 106 頁 F-6



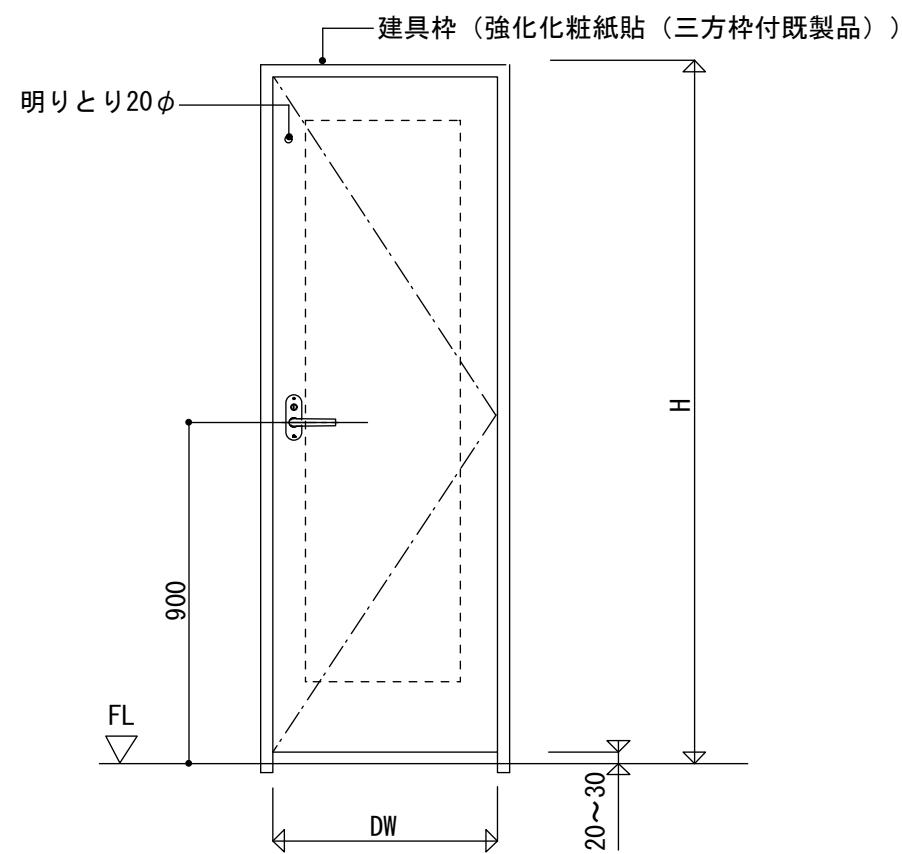
記号	
型式	木製片開きフラッシュガラス入りドア
見込	戸厚 33・36
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
ガラス	建物設計図による
仕上	建物設計図による
金物	レバーハンドル空錠 AF-502 フランス丁番 AF-501-C 又は AF-501-E レバーストップバー又は戸当り AF-505 に準ずる
備考	三方枠建具工事

【仕様】
・丁番は3枚吊を標準とする。

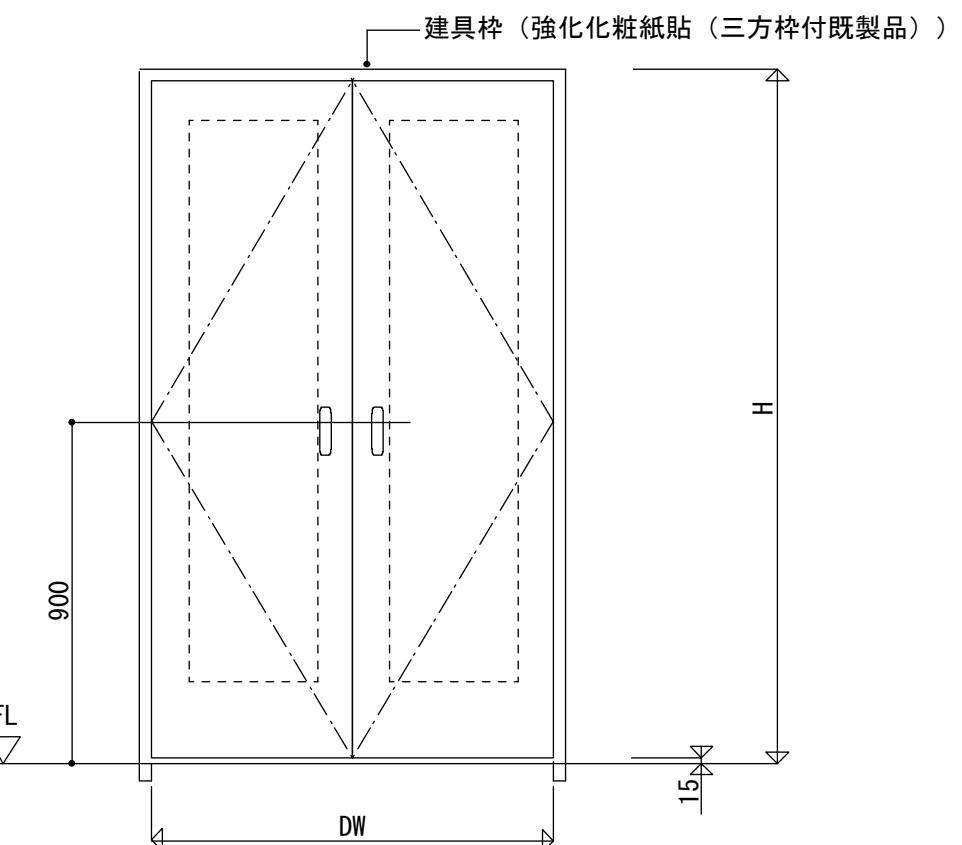
【附記事項】
・ドア・クローザの有無は建物設計図による。
・レバーストップバー又は戸当りは建物設計図による。



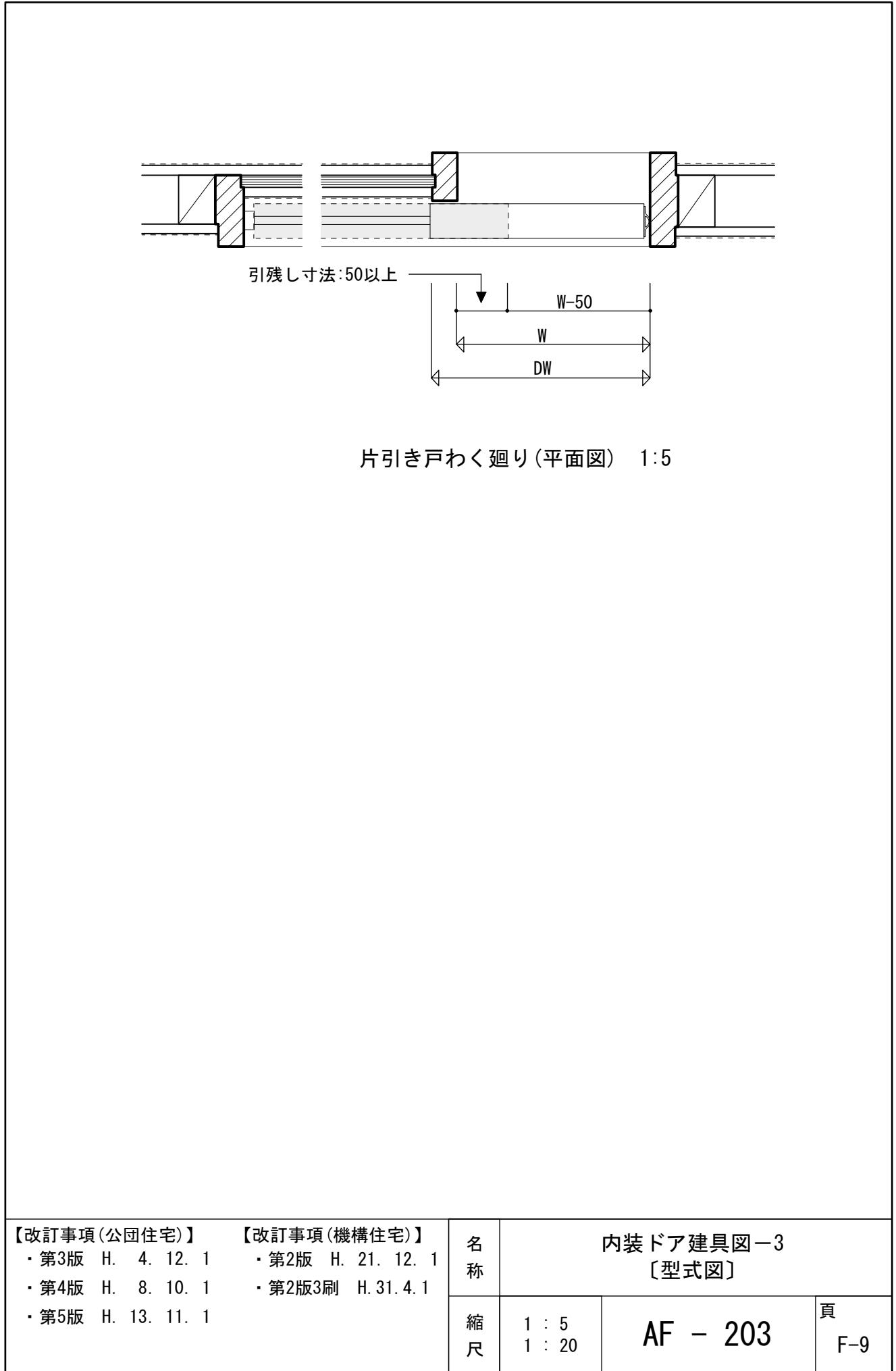
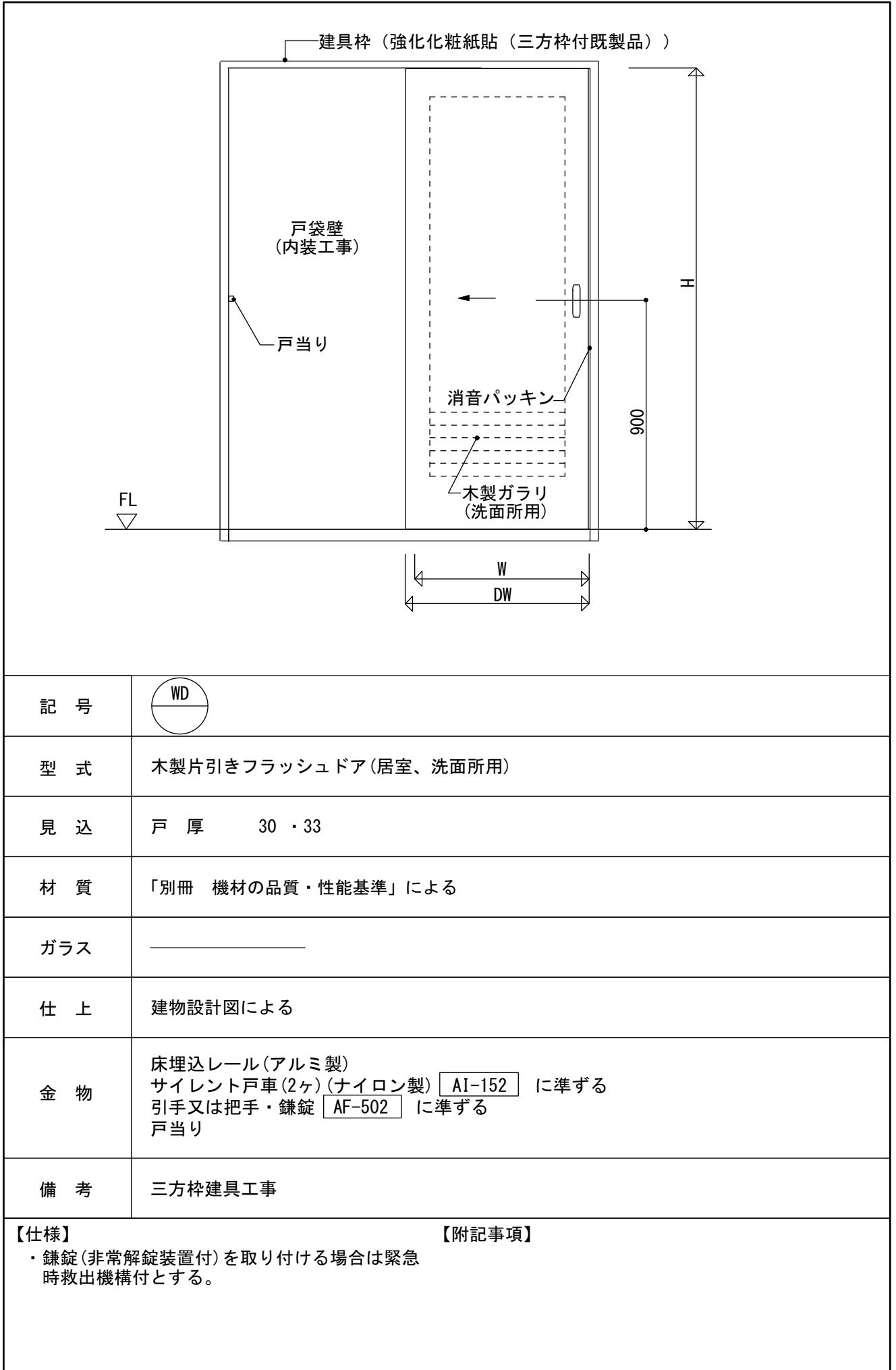
記号	
型式	木製片開きフラッシュドア
見込	戸厚 33・36
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
ガラス	_____
仕上	建物設計図による
金物	レバーハンドル空錠 AF-502 ステンレス製丁番（ナイロンリング入） AF-501-B 又は AF-501-D レバーストップバー又は戸当り AF-505 に準ずる
備考	三方枠建具工事
【改訂事項(公団住宅)】	【改訂事項(機構住宅)】
・第3版 H. 4. 12. 1 ・第4版 H. 8. 10. 1 ・第5版 H. 13. 11. 1	・第2版 H. 21. 12. 1 ・第2版3刷 H. 31. 4. 1
名稱	内装ドア建具図-1 〔型式図〕
縮尺	1 : 20
	AF - 201
	頁 F-7

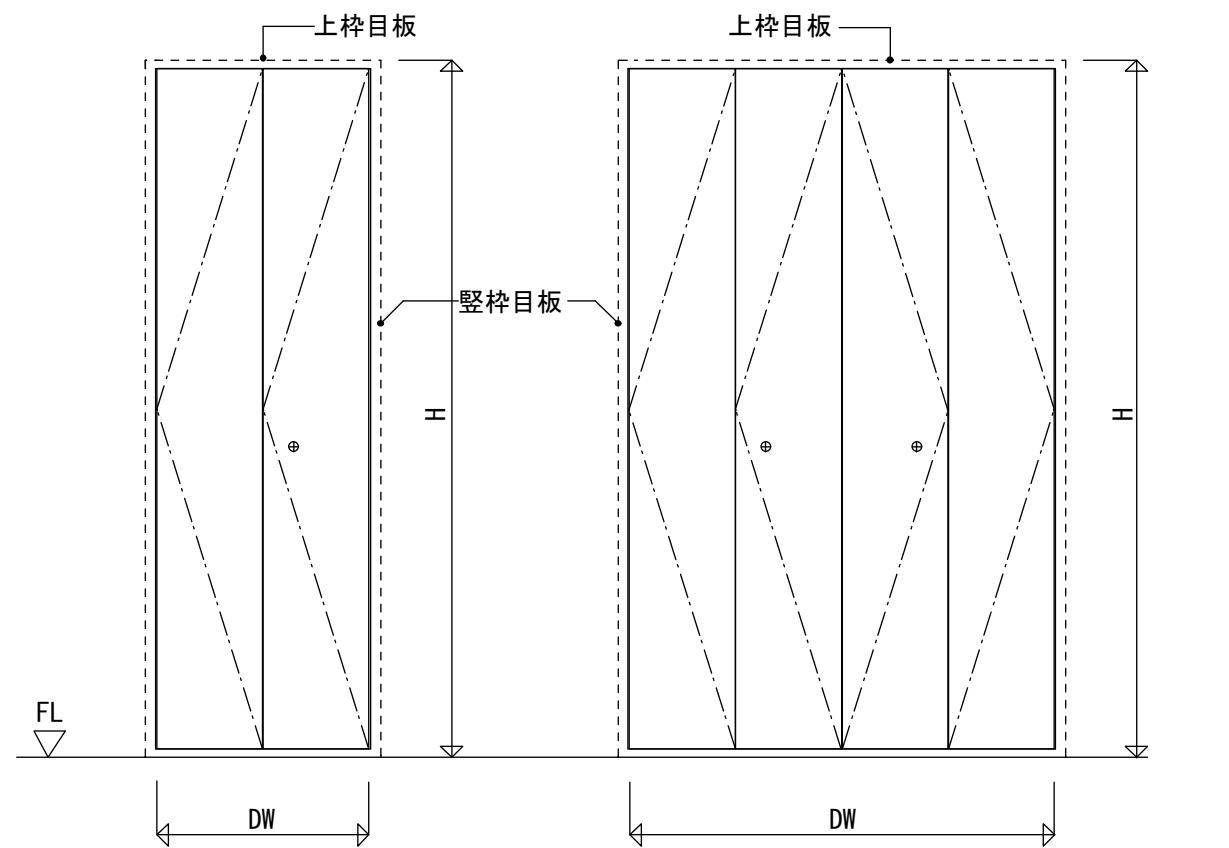


記号	
型式	木製片開きフラッシュドア(便所用)
見込	戸厚 33・36
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
ガラス	_____
仕上	建物設計図による
金物	レバーハンドル空錠(非常解装置付) AF-502 ステンレス製丁番(ナイロンリング入) AF-501-B 又は AF-501-D レバーストップー又は戸当り AF-505 に準ずる
備考	三方枠建具工事
【仕様】	【附記事項】
・丁番は3枚吊を標準とする。	・レバーストップー又は戸当りは建物設計図による。

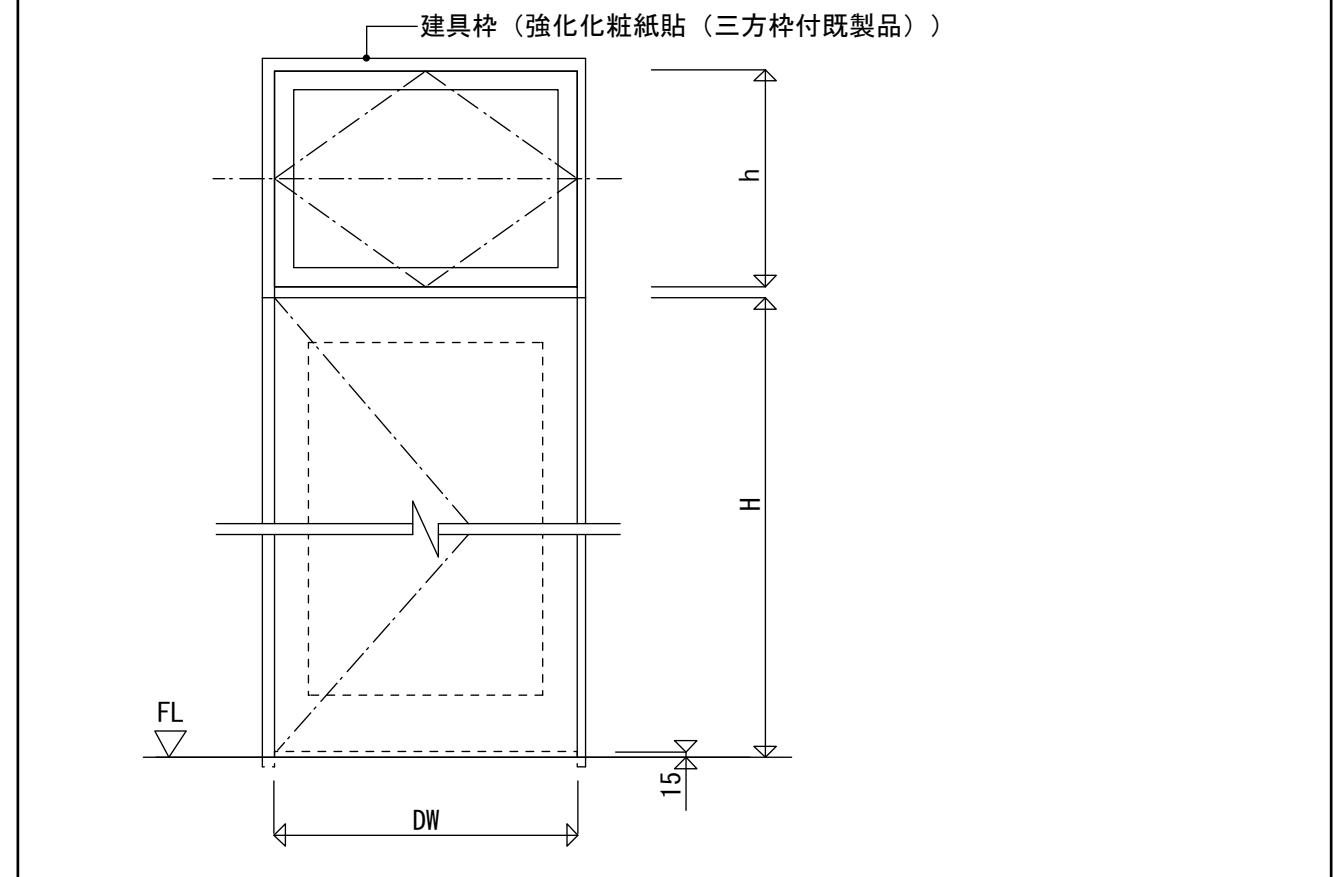


記号	
型式	木製両開きフラッシュドア(物入用)
見込	戸厚 30
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
ガラス	_____
仕上	建物設計図による
金物	一文字取手 AF-504-B 又はつまみ AF-504-A ステンレス製角丁番 AF-501-A 又は スライド丁番 AF-501-F フランス落し(ステンレス製) マグネットキャッチ(上下)
備考	三方枠建具工事
【改訂事項(公団住宅)】	【改訂事項(機構住宅)】
・第3版 H. 4. 12. 1	・第2版 H. 21. 12. 1
・第4版 H. 8. 10. 1	・第2版3刷 H. 31. 4. 1
・第4版2版 H. 10. 2. 1	
・第5版 H. 13. 11. 1	
名 称	内装ドア建具図-2 〔型式図〕
縮 尺	1 : 20
	AF - 202
	頁 F-8

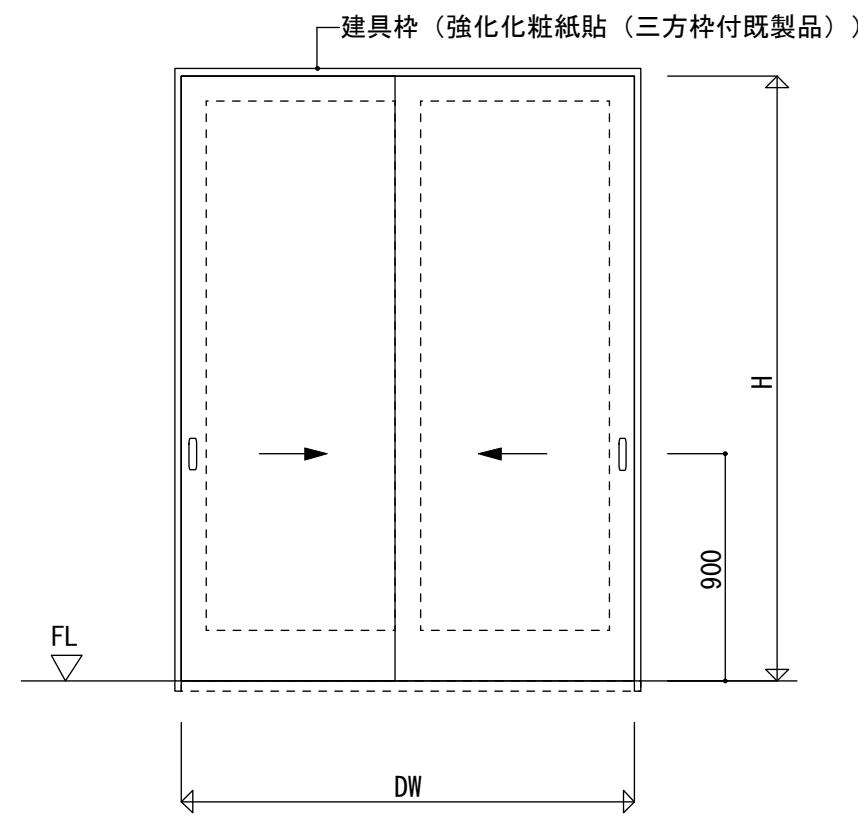




記号	
型式	木製折戸(指詰め防止加工)
見込	戸 厚 30
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
ガラス	_____
仕上	建物設計図による
金物	2枚折・4枚折金物一式 (メーカー仕様による) 把手・つまみ AF-504 に準ずる
備考	上枠目板の有無は建物設計図による
【仕様】	【附記事項】



記号	
型式	木製回転ガラス窓
見込	戸 厚 30
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
ガラス	樹脂型硝子(ア3)
仕上	建物設計図による
金物	回転窓金物(黄銅鋳物製) クリックストッパー付 把手(亜鉛ダイキャスト製)イモ捻付
備考	AI-151 による。 三方枠・中枠建具工事
【改訂事項(公団住宅)】	【改訂事項(機構住宅)】
・第3版 H. 4. 12. 1	・第2版 H. 21. 12. 1
・第4版 H. 8. 10. 1	・第2版3刷 H. 31. 4. 1
・第5版 H. 13. 11. 1	
名 称	内装ドア建具図-4 〔型式図〕
縮 尺	1 : 20
	AF - 204
	頁 F-10

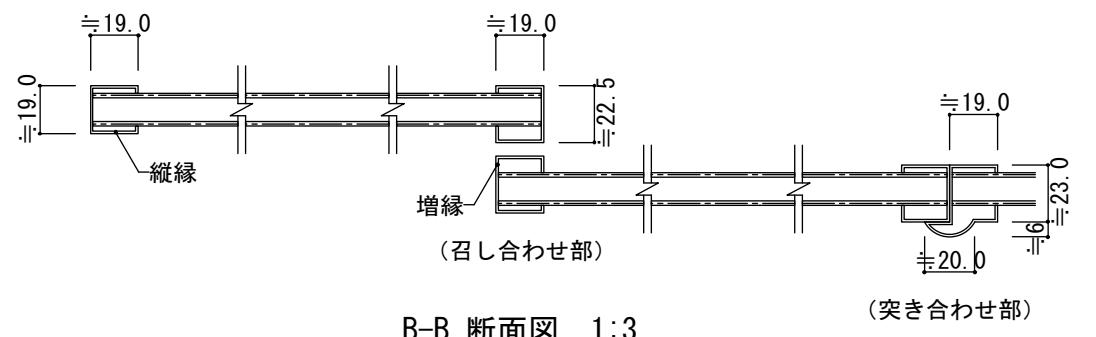


記号	 押入・物入
型式	木製引違いフラッシュドア(押入、物入用)
見込	戸 厚 D
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
ガラス	_____
仕上	戸:強化紙張 上枠、豎枠:強化紙張 下枠:UC塗装
金物	床埋込レール(アルミ製) サイレント戸車(4ヶ)(ナイロン製) AI-152 に準ずる 引手 AF-502 に準ずる
備考	三方枠建具工事

【仕様】	【附記事項】 ・戸厚 H≤2.000の場合:D=30mm又は33mm H>2.000の場合:D=33mmとする。
------	--

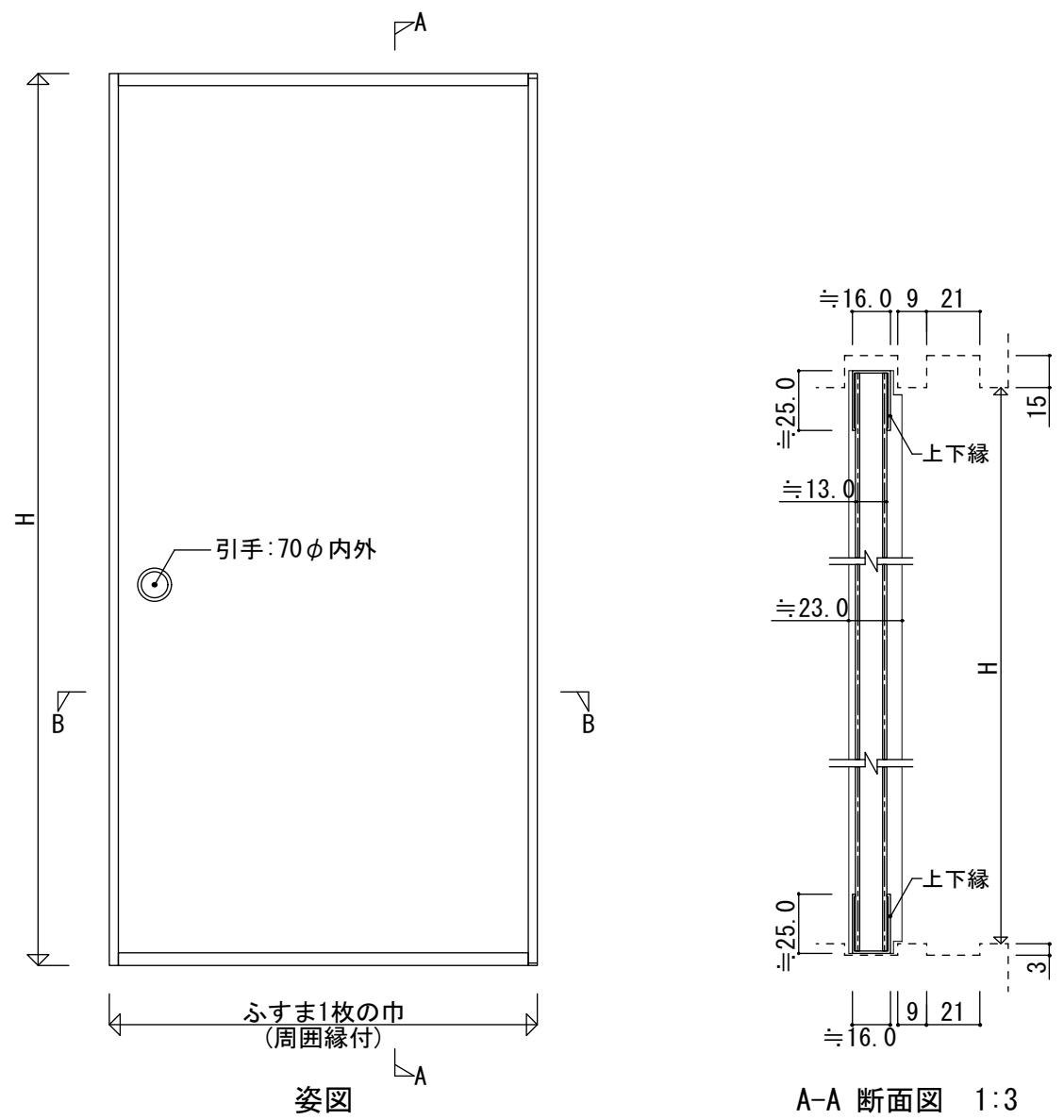
記号	 押入・物入
型式	木製2本溝3枚引違いフラッシュドア(押入、物入用)
見込	戸 厚 D
材質	「別冊 機材の品質・性能基準」による
ガラス	_____
仕上	戸:強化紙張 上枠、豎枠:強化紙張 下枠:UC塗装
金物	床埋込レール(アルミ製) サイレント戸車(6ヶ)(ナイロン製) AI-152 に準ずる 引手 AF-502 に準ずる
備考	三方枠建具工事
【改訂事項(公団住宅)】	【改訂事項(機構住宅)】 ・第1版(追) H. 17. 12. 1 ・第2版 H. 21. 12. 1 ・第2版3刷 H. 31. 4. 1
名 称	内装ドア建具図-5 〔型式図〕
縮 尺	1 : 30
	AF - 205
	頁 F-11

出入口・押入用



B-B 断面図 1:3

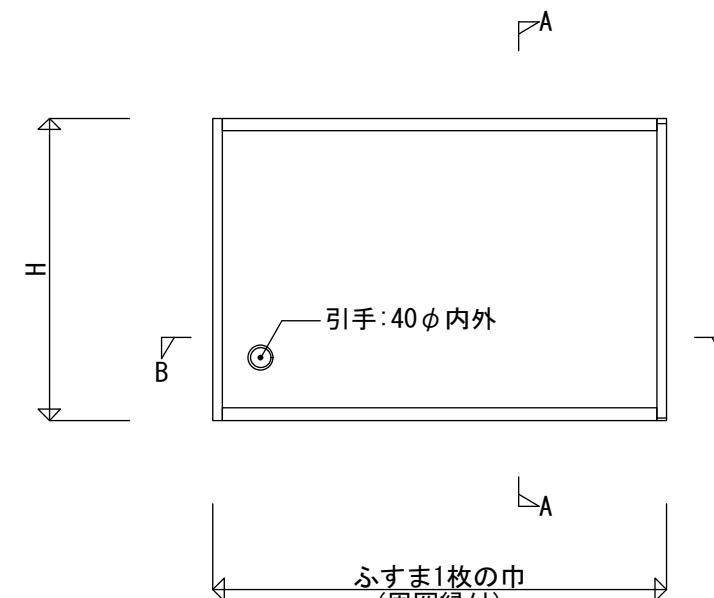
(突き合わせ部)



姿図

A-A 断面図 1:3

天袋・地袋用



姿図

【仕様】

- ・仕上は新鳥の子紙又はビニルシートとし
建物設計図による。
- ・材質：「別冊 機材の品質・性能基準」による。

【附記事項】

- ・H及びW(総幅寸法)は建物設計図による。

【改訂事項(公団住宅)】

【改訂事項(機構住宅)】

名
称

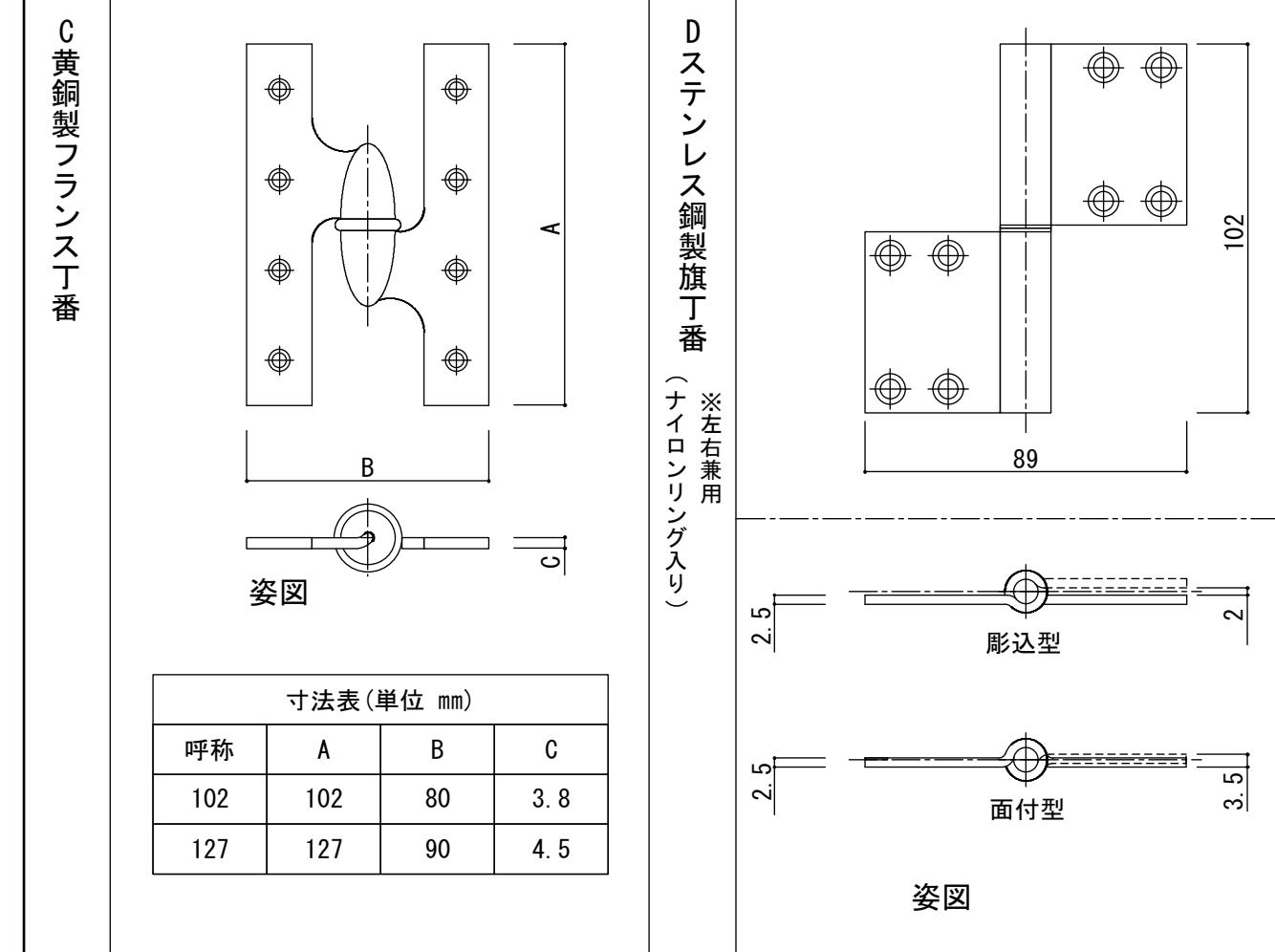
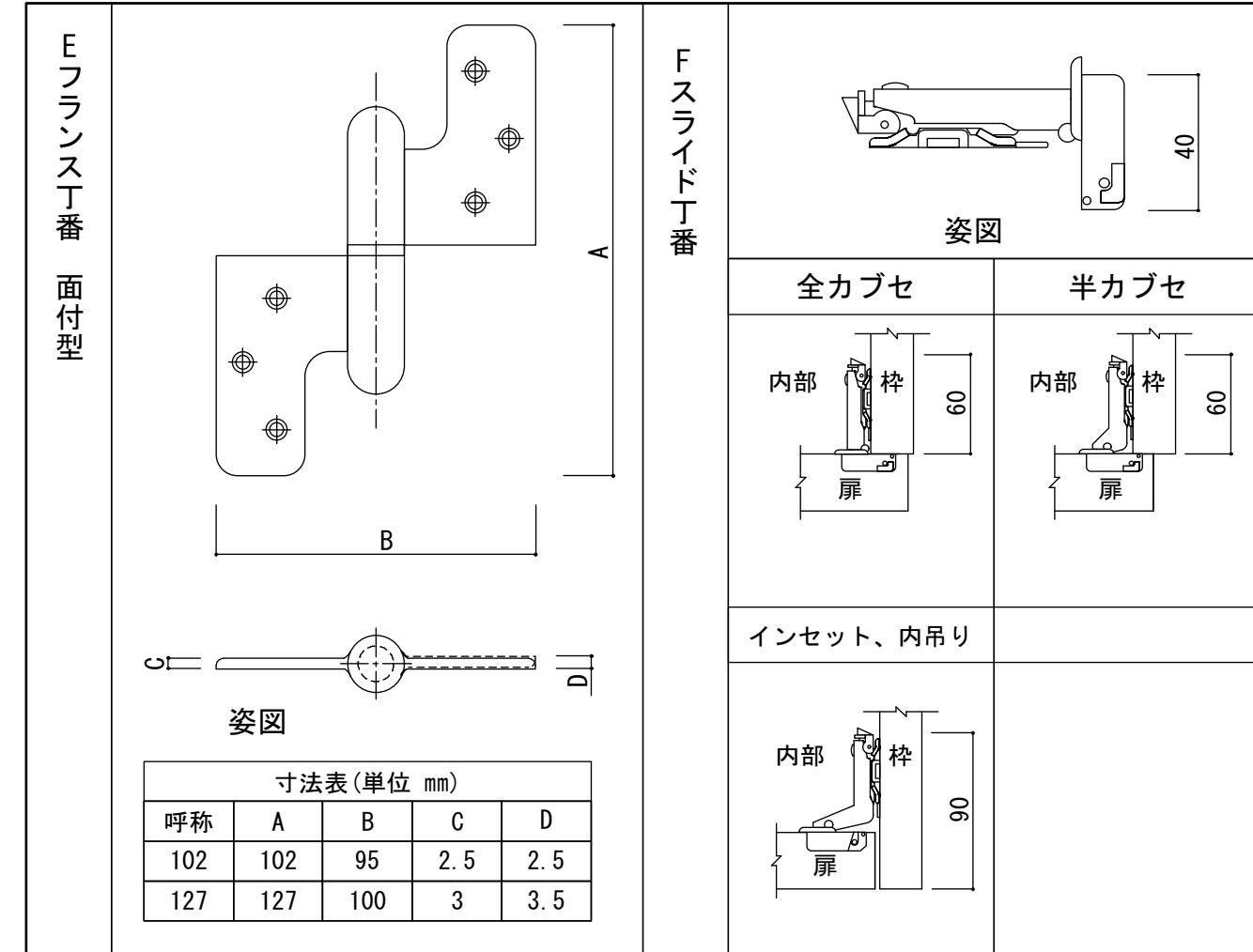
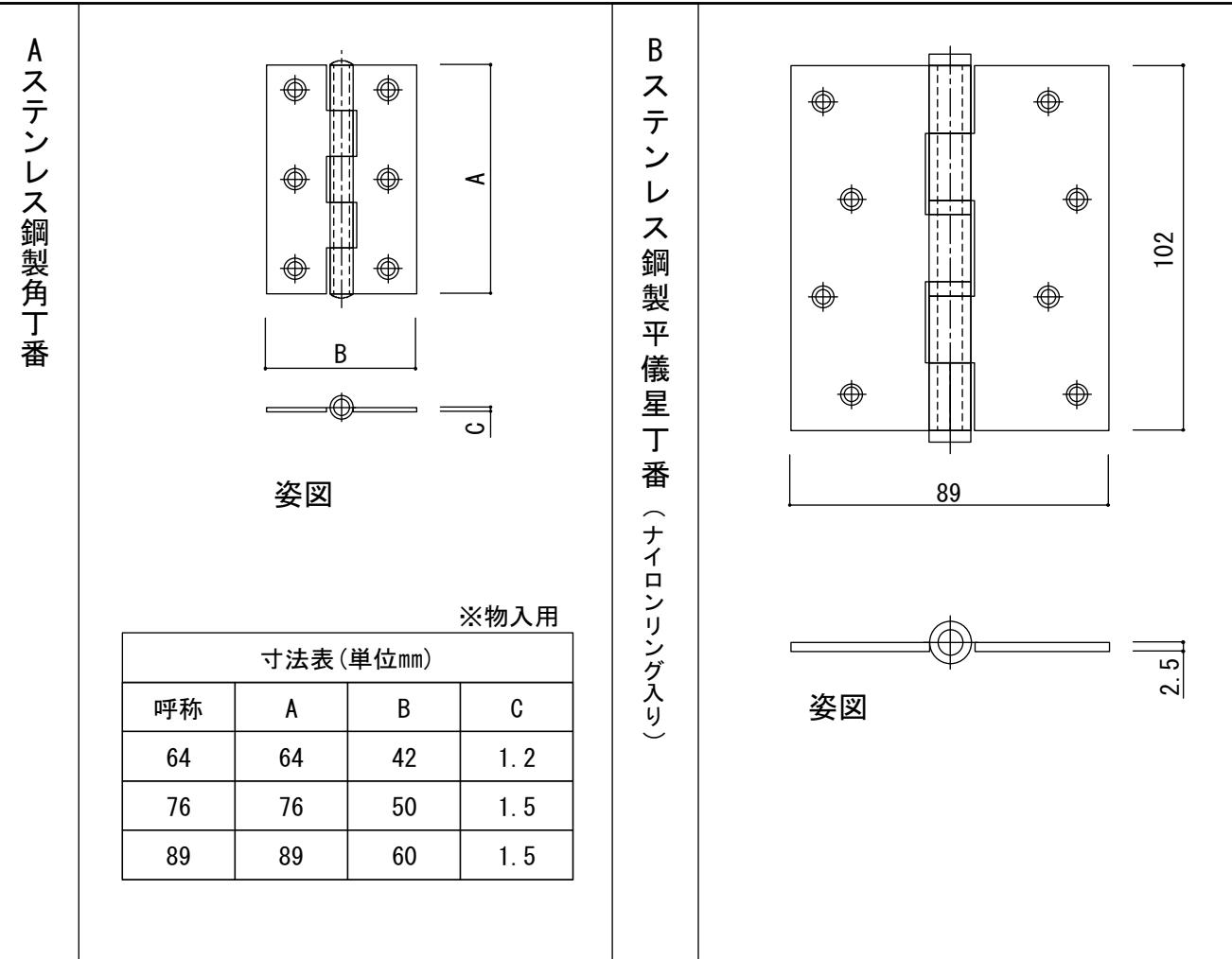
量産ふすま [型式図]

縮
尺

1 : 3

AF - 305

頁
F-12



【仕様】

- ABD: ステンレス製SUS304
ヘアーライン仕上又は
ブロンズ仕上とする。
軸芯材質 A:SUS304
B:SUS304
D:SUS304
- E(102): ステンレス製SUS304
ヘアーライン仕上又は
ブロンズ仕上とする。
- E(127): 黄銅製サテンニッケル仕上
又はブロンズ仕上とする。
- F: 鋼板製ニッケルメッキ
仕上とする。
- 取付用ビスはステンレス製
SUS304又は黄銅製とする。

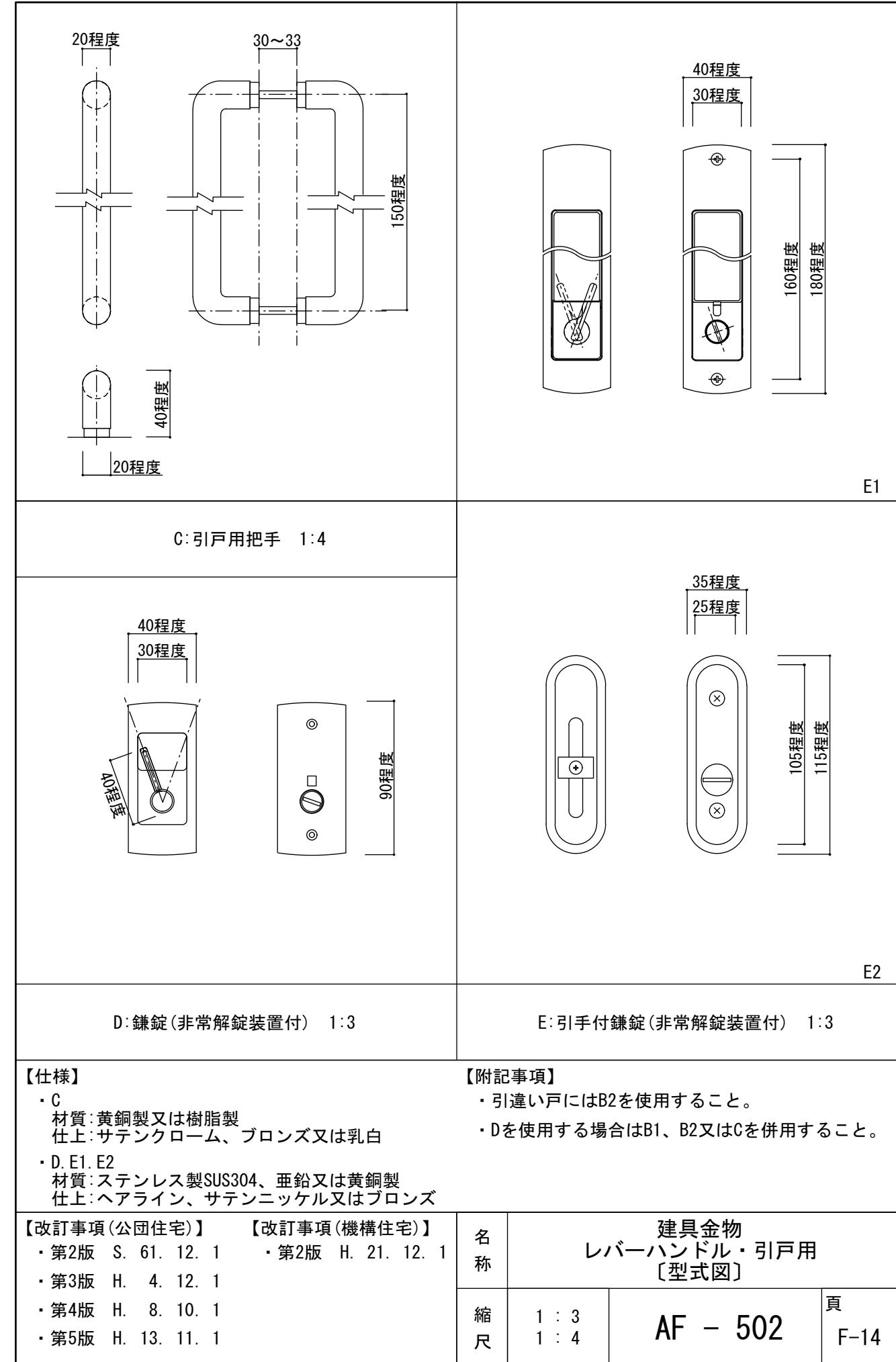
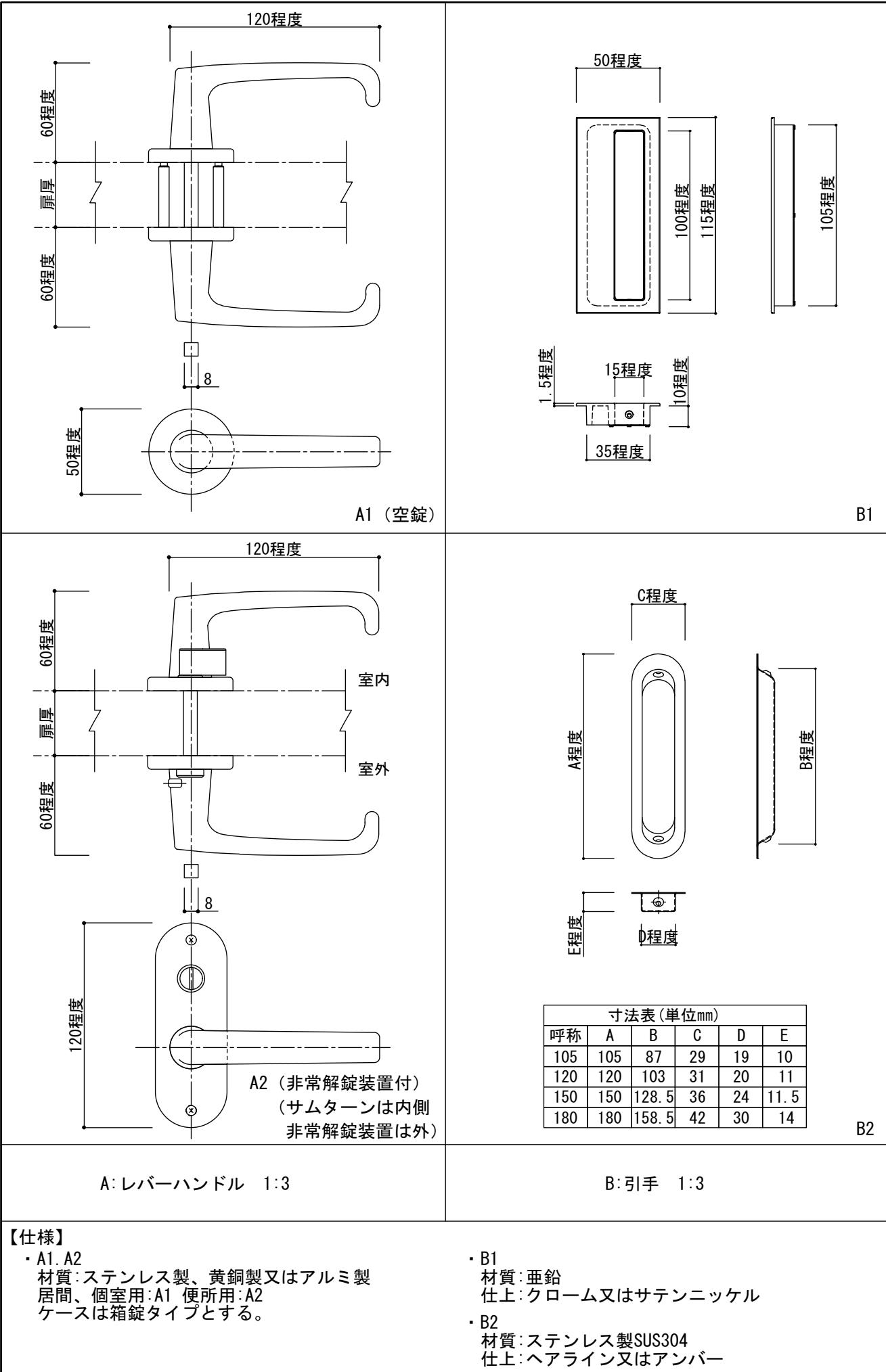
【附記事項】

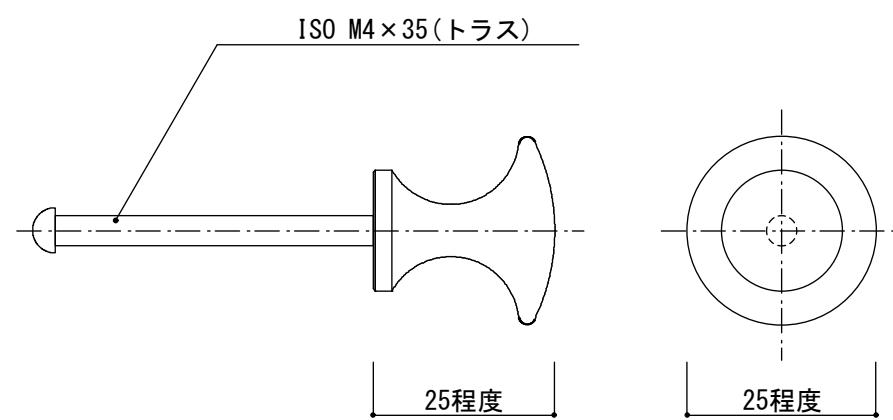
- Dタイプの膨込型、面付型は
建物設計図による。

【改訂事項(公団住宅)】 **【改訂事項(機構住宅)】**

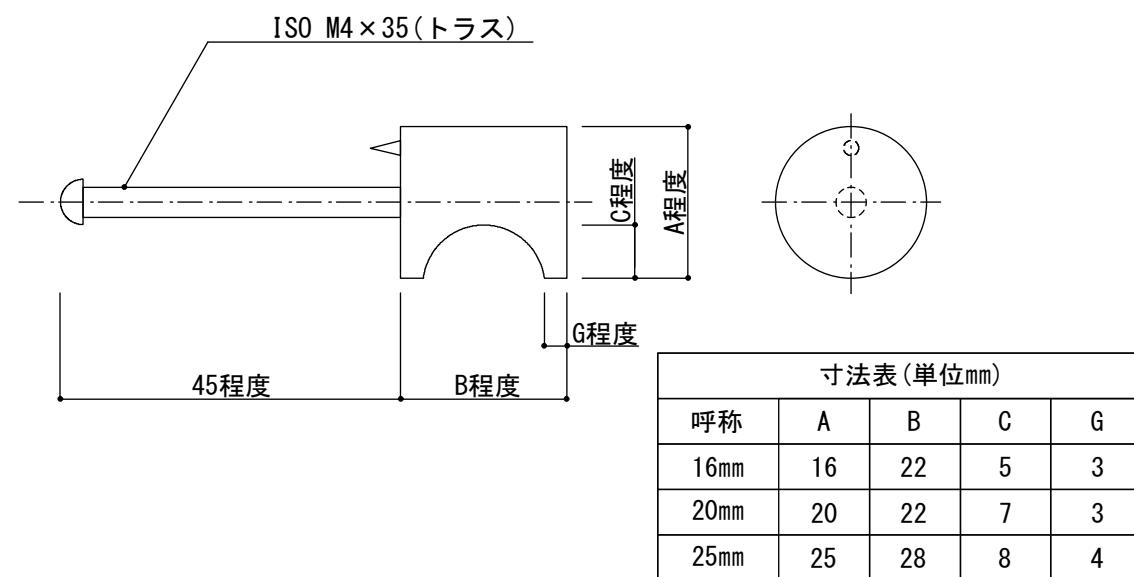
名 称	建具金物 丁番〔型式図〕	
縮 尺	1 : 2 1 : 5	AF - 501
		頁 F-13

・第2版 S. 61. 12. 1
・第3版 H. 4. 12. 1
・第4版 H. 8. 10. 1
・第5版 H. 13. 11. 1

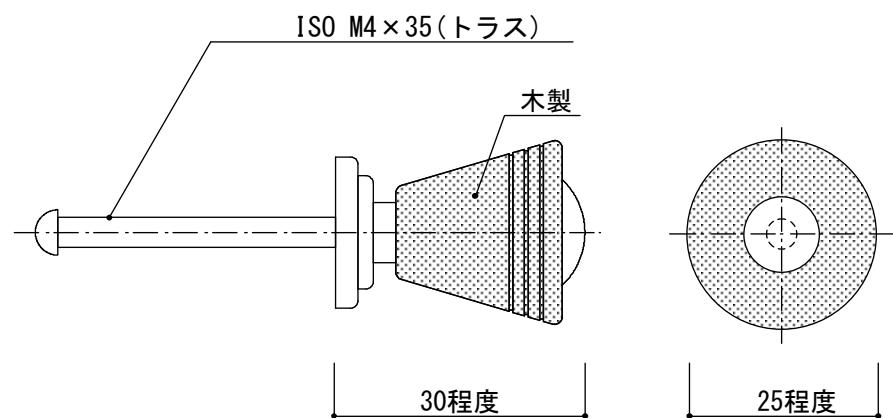




A1

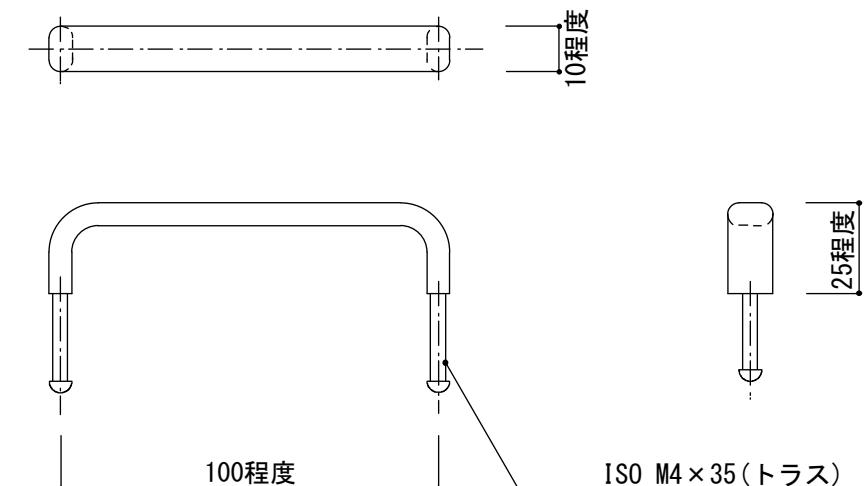


A2

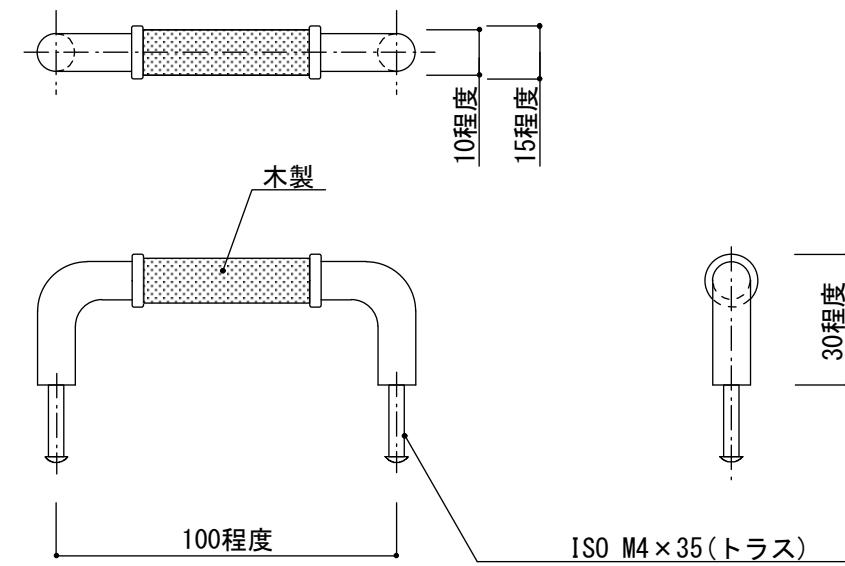


A3

A:つまみ 1:1



B1



B2

B:一文字取手 1:2

【仕様】

- ・A1
材質:黄銅製又はアルミ製
仕上:サテンニッケル又はブロンズ
又は
材質:木製
仕上:クリア
- ・A2
材質:黄銅製
仕上:黄銅磨き又はサテンニッケル
又はブロンズ

【附記事項】

- ・A3、B2
材質:黄銅製+木製
仕上:クローム+オークブラウン
- ・B1
材質:ステンレス製又は黄銅製
仕上:ヘアライン又はサテンクローム又はブロンズ

【改訂事項(公団住宅)】

- ・第2版 S. 61. 12. 1
- ・第3版 H. 4. 12. 1
- ・第4版 H. 8. 10. 1
- ・第5版 H. 13. 11. 1

【改訂事項(機構住宅)】

- ・第2版 H. 21. 12. 1

名 称	建具金物 物入用〔型式図〕		
	縮 尺	1 : 1	1 : 2
AF - 504			F-15

